

21

コオロギがたまごから生まれる
ところを観察しよう

徳島大学工学部生物工学科 三戸 太郎・宮脇 克行・野地 澄晴

1. 疑問 (ぎもん)

生き物は、どのようにしてできるの？

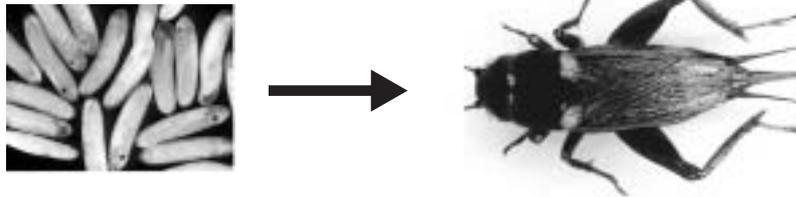
2. 観察 (かんさつ)

コオロギがたまごの中でできるようすを観察してみましよう。

コオロギのたまごは、温度28度であたためておくと、

13日目に幼虫(ようちゅう)が、たまごから出てきます。

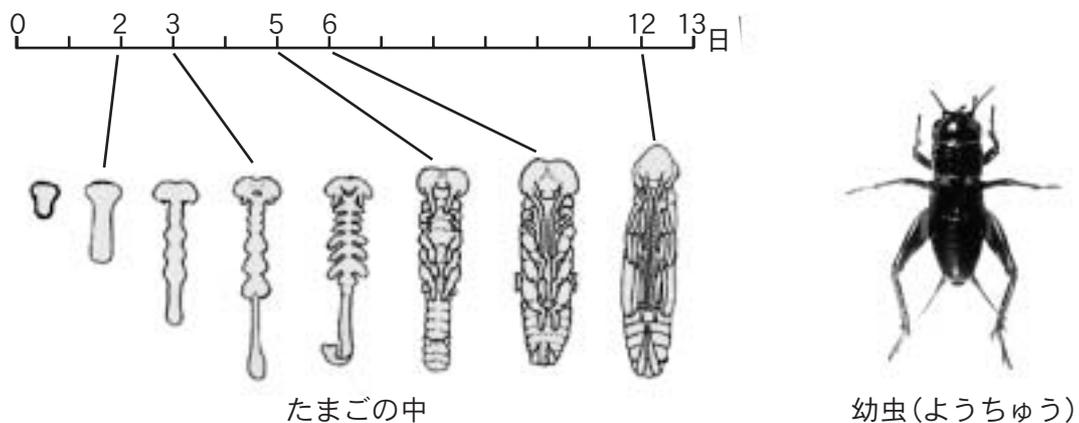
13日間のたまごの中での変化(へんか)を観察(かんさつ)してみましよう。



3. わかっていること

ほとんどの生き物は、たまごの中の一個の小さな細胞(さいぼう)からできます。

やがて、その細胞はたまごの中で、どんどんふえて、生き物の形(かたち)になります。



あなたも、はじめは、一個の小さな、小さな細胞だったのです。